

日本沙漠学会 第26回学術大会(25周年記念大会) プログラム

場所:カレッジプラザ(秋田市)

大会概要

期日:2015年5月23日(土)~5月24日(日)

場所:カレッジプラザ

総会・公開講演会・研究発表会(23日):講堂 研究発表会(24日) :大講義室
ポスター発表会 :交流スペース 理事会 :小講義室1
沙漠誌分科会総会 :小講義室4
沙漠誌分科会・片倉もとこ記念沙漠文化財団展示 :小講義室2

開催スケジュール

5月23日(土)		5月24日(日)	
08:30~09:00	受付	09:00~10:00	研究発表会・セッション3
09:00~09:15	開会式	10:00~10:15	休憩
09:15~10:15	研究発表会・セッション1	10:15~11:15	研究発表会・セッション4
10:15~10:30	休憩	11:15~11:45	受賞記念講演
10:30~11:30	研究発表会・セッション2	11:45~12:45	昼休み
11:30~12:30	昼休み	12:45~14:15	研究発表会・セッション5
12:30~13:30	ポスター発表コアタイム	14:15~14:20	閉会式
13:30~14:30	総会	14:40~16:00	エクスカージョン
14:40~17:45	公開シンポジウム		
18:30~20:30	懇親会		

参加費

大会参加費 日本沙漠学会会員 :4,000円
学生会員 :2,000円
会員以外 :8,000円
(事前登録者については予稿集1冊含む)
予稿集 1冊 2,000円
公開シンポジウム 無料

日本沙漠学会 第26回学術大会実行委員会

実行委員長 :縄田浩志(秋田大学)
実行委員 :日高伸, 早川敦(秋田県立大学)
連絡先 :石川祐一(秋田県立大学)

〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西 241-438

秋田県立大学生物資源科学部

TEL:018-872-1620 FAX:018-872-1677

E-mail: jaals2015@gmail.com

懇親会費 :一人6,000円(学生会員3,000円)

【1日目】口頭発表:2015年5月23日(土)午前

セッション1 (9:15~10:15) 座長：藤巻晴行(鳥取大学)			
NO	時刻	題 目 (○は発表申込者)	頁
O01	09:15-09:30	早生ヤナギによる冠水・湿地化土壌の有効利用に関する研究 ○石川祐一 ¹ 、矢吹幸子 ¹ 、杉本英夫 ² 、佐藤里美 ¹ 、早川敦 ¹ 、日高伸 ¹ ¹ 秋田県大、 ² (株)大林組	11
O02	09:30-09:45	早生ヤナギによる重金属含有土壌の浄化法に関する研究 ○矢吹幸子、中川大地、早川敦、石川祐一、日高伸 秋田県立大学	13
O03	09:45-10:00	津波塩害農地の除塩および土壌修復技術に関する研究 ○杉本英夫 ¹ 、南條正巳 ² 、菅野均志 ² ¹ (株)大林組、 ² 東北大学	15
O04	10:00-10:15	乳化剤を必要としない疎水性物質と水との安定混合 ○矢沢勇樹 ¹ 、加藤雅也 ¹ 、江口俊彦 ² ¹ 千葉工業大学、 ² (株)オーラテック	17
休憩：10:15-10:30			

【1日目】口頭発表:2015年5月23日(土)午前

セッション2 (10:30~11:30) 座長：矢沢勇樹(千葉工業大学)			
NO	時刻	題 目 (○は発表申込者)	頁
O05	10:30-10:45	水文シミュレーションを用いた乾燥地植林前後の水移動量評価 ○三谷一太、横佩おさむ、菅沼秀樹、小島紀徳 成蹊大学	19
O06	10:45-11:00	畦間灌漑における適正給水量の推定に関する研究 ○Hayat Khan Shams(ハヤット・カアン・シャムス) ¹ 、渡邊文雄 ² 、鈴木伸治 ² 、木村雅治 ³ ¹ 東京農業大学大学院農学研究所、 ² 東京農業大学地域環境科学部生産環境工学科、 ³ 東京都世田谷区役所	21
O07	11:00-11:15	植物の成長モデルと天気予報を用いた灌水量の最適化 ○藤巻晴行、安部展弘、柴田雅史、徳本家康、井上光弘、齊藤忠臣 鳥取大学	23
O08	11:15-11:30	中国ジュンガル盆地におけるタマリクスのもろ別 CO₂ ガス交換特性 ○檜本正明、藤原祥平、深井暁雄、水永博己、王権 静岡大学農学部	25
昼休み：11:30-12:30			

【1日目】ポスターセッション:2015年5月23日(土) 終日~5月24日(日)午前

ポスターセッション・コアタイム：12:30-13:30

【1日目】総会及び学会賞授与式:2015年5月23日(土)午後

総会及び学会賞授与式 13:30-14:30

【1日目】公開シンポジウム:2015年5月23日(土)午後

公開講演会	題 目	頁
趣旨説明:14:40-14:45	石川祐一(大会実行委員会)	
講演1:14:45-15:15	中国山西省アルカリ土壌改良の紹介と中国の不良土壌修復に係る今日的課題 日高 伸 秋田県立大学生物資源科学部・教授	83
講演2:15:15-15:45	沙漠の動物ーラクダの話あれこれ 小松 守 秋田市大森山動物園・園長	83
講演3:15:45-16:15	沙漠にはすべてがあるーベドウィン 渡部 光哉 青年海外協力隊シリアOB	83
休憩:16:15-16:30		
講演4:16:30-17:00	平和構築と日本語教育ーシリア人日本語教師の語りをてがかりに 市嶋 典子 秋田大学国際交流センター・准教授	84
講演5:17:00-17:30	展示活動を通じた交流ー国立科学博物館における企画展「砂漠を生き抜く」 縄田 浩志 秋田大学国際資源学部・教授	84
まとめ:17:30-17:45	縄田 浩志(大会実行委員会)	
懇親会:18:30~ 秋田ビューホテル		

【2日目】口頭発表:2015年5月24日(日)午前

セッション3 (09:00-10:00) 座長:渡邊 三津子(奈良女子大学)			
NO.	時刻	題 目 (○は発表申込者)	頁
O09	09:00-09:15	ALOS データによる中国 Juyan 湖の水域復元の解析 ○中山裕則 ¹ 、遠藤邦彦 ¹ 、穆桂金 ² ¹ 日本大学文理学部、 ² 中国科学院新疆生態地理研究所	27
O10	09:15-09:30	乾燥・半乾燥地におけるヒトコブラクダの行動パターンと環境利用について ○星野仏方 ¹ 、縄田浩志 ² 、今村薫 ³ ¹ 酪農学園大学、 ² 秋田大学、 ³ 名古屋学院大学	29
O11	09:30-09:45	アルカン法および小型データロガーを用いたモンゴルの放牧家畜の採食草種の同定手法の有効性について ○上原有恒 ¹ 、エルデネチムゲ・アユシユ ² 、オノトール・ガンバートル ² 、山崎正史 ¹ ¹ 国際農林水産業研究センター、 ² モンゴル生命科学大学	31
O12	09:45-10:00	モンゴルフスタイ国立公園におけるヒツジの資源選択性に関する研究 ○川田清和 ¹ 、Narangerel Batamgalan ² 、Diimaa Sangi ² 、Jamsran Undarmaa ² ¹ 筑波大学、 ² モンゴル農業大学	33
休憩:10:00-10:15			

【2日目】口頭発表:2015年5月24日(日)午前

セッション4 (10:15-11:15) 座長: 川田 清和(筑波大学)			
NO.	時刻	題 目 (○は発表申込者)	頁
O13	10:15-10:30	三宅島付近での2013年12月の液体炭酸人工降雨実験と過去の実験との比較 ○真木太一 ^{1,2} 、守田 治 ³ 、鈴木義則 ² 、脇水健次 ⁴ 、西山浩司 ⁵ ¹ 国際農林水産業研究センター、 ² 九州大学名誉教授、 ³ 福岡大学環境未来オフィス、 ⁴ 九州大学農学研究院、 ⁵ 九州大学工学研究院	35
O14	10:30-10:45	ダストパーティクルカウンターによる黄砂等大気粒子状物質量の評価について ○杜明遠 ¹ 、脇水健次 ² 、真木太一 ³ ¹ 農業環境技術研究所、 ² 九州大学、 ³ 国際農林水産業研究センター	37
O15	10:45-11:00	ミャンマー半乾燥地の降雨量時系列の変動について ○安田裕 ¹ 、平田経倫 ² 、藤村建夫 ² 、神田道男 ² 、Aung Din ³ ¹ 鳥取大学乾燥地研究センター、 ² MJET、 ³ Nature Lovers International	39
O16	11:00-11:15	半乾燥地の灌漑地域における同位体トレーサー手法による広域の地下水涵養プロセスの研究 中国北西部・黒河流域中流域の事例 ○安部 豊 ¹ 、辻村 真貴 ² 、中尾 正義 ³ ¹ 筑波大学生命環境科学研究科、 ² 筑波大学生命環境系、 ³ 人間文化研究機構	41

【2日目】学会賞受賞者記念講演 :2015年5月24日(日)午前

11:15-11:45	日本沙漠学会賞 奨励賞 大場章弘氏	7
題目: 景観生態区分による村落レベルの牧草生産力の評価		
昼休み: 11:45-12:45		

【2日目】口頭発表:2015年5月24日(日)午後

セッション5 (12:45-14:15) 座長: 星野 仏方(酪農学園大学)・縄田 浩志(秋田大学)			
NO.	時刻	題 目 (○は発表申込者)	頁
O17	12:45-13:00	国際労働移動を通じた生業の構築—アラブ首長国連邦におけるインド人ディアスポラの事例— ○ジェガディーサン・ムニアンディ ¹ 、宮崎英寿 ² ¹ タミル・ナードゥ農業大学、 ² 総合地球環境学研究所	43
O18	13:00-13:15	インド北西部における畜力揚水灌漑システムの利用とその変容 ○遠藤 仁 ¹ 、宮崎 英寿 ¹ 、K.P. シン ² 、田中 樹 ¹ ¹ 総合地球環境学研究所、 ² JRNRV 大学	45
O19	13:15-13:30	旱魃が地域安全保障に及ぼす影響の検証: ケニア・カジアド県の事例から ○小林 周 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程	47
O20	13:30-13:45	カザフスタン南部における農産物の輸入増加と施設栽培の導入 ○渡邊 三津子 ¹ 、古澤 文 ² ¹ 奈良女子大学共生科学研究センター、 ² 千葉大学	49
O21	13:45-14:00	アラル海災害からの復興と小アラル海漁業 ○地田徹朗 ¹ 、ザウルハン・エルマハノフ ² ¹ 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター、 ² カザフ漁業研究所アラル支部	51
O22	14:00-14:15	コンゴ民主共和国における住民組織化を基盤としたコミュニティ開発とその効果としての紛争に対する耐性強化に関する事例紹介 ○滝川 永一、宿谷 数光、片山 祐美子、岩本 彰 NTCインターナショナル株式会社	53
閉会式: 14:15-14:20			

【2日目】エクスカージョン:2015年5月24日(日)午後(天候により変更の可能性があります)

エクスカージョン: 14:50-	秋田大学	85
------------------	------	----

【1日目】

ポスターセッション: 2015年5月23日(土)終日(コアタイム: 12:30-13:30)~5月24日(日)午前

NO.	題 目 (○は発表申込者)	頁
P-01	モンゴルの馬乳酒の名産地モゴッド郡で放牧される馬群の動きに影響する要因 ○ヤダムジャブ・プレブドルジ ¹ 、ツエレンプレブ・バトユン ² 、星野仏方 ¹ 、伊藤健彦 ² 、森永由紀 ³ 、篠田雅人 ⁴ 、石井智美 ¹ ¹ 酪農学園大、 ² 鳥取大、 ³ 明治大、 ⁴ 名古屋大	57
P-02	沙漠に生成される社会生態空間: 難民ホスト国ヨルダン北部都市マフラックの事例から ○佐藤 麻理絵 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科	59
P-03	カザフスタンのラクダ飼育と乳加工 ○石井 智美 酪農学園大学農食環境学群	61
P-04	コンクリート廃棄物と脱硫石膏を利用した中国劣化土壌改良 ○酒井裕司 ¹ 、青木容 ¹ 、光明賢太郎 ¹ 、岡田敦史 ¹ 、加藤雅也 ¹ 、小早川悠矢 ¹ 、長本英俊 ¹ 、山崎章弘 ² ¹ 工学院大学工学部、 ² 成蹊大学理工学部	63
P-05	カザフスタン共和国アラル海地域におけるサクサウール植林圃場の土壌特性と生育の関係 ○松井 佳世、渡邊 哲弘、舟川 晋也 京都大学大学院地球環境学舎 陸域生態系管理論分野	65
P-06	腐植物質が土壌層形成におよぼす影響 ○東 晃司、武田 弘、矢沢 勇樹 千葉工業大学	67
P-07	アフリカ・アジア熱帯乾燥地における生業戦略—極端気候下の地域間比較を目指して ○石山俊 ¹ 、石本雄大 ² 、稲井啓之 ³ 、門村浩 ⁴ 、坂井真紀子 ⁵ 、宮寄英寿 ¹ 、ムニアンディ・ジェガディーサン ⁶ ¹ 総合地球環境学研究所、 ² 鳥取大学、 ³ 京都華頂大学、 ⁴ 東京都立大学、 ⁵ 東京外国語大学、 ⁶ タミル・ナードゥ農業大学	69
P-08	チャド湖岸地域における農耕民カネムブの南下移住 ○石山俊 総合地球環境学研究所	71
P-09	インド北西部乾燥地における定住牧畜民の生業活動 ○宮寄英寿 ¹ 、K. P. シン ² 、内山倫太 ¹ 、遠藤仁 ¹ 、石本雄大 ³ 、田中樹 ¹ ¹ 総合地球環境学研究所、 ² ラージャスターン・ヴィディヤピート大学、インド、 ³ 鳥取大学	73
P-10	西アフリカ・カメルーン北部半乾燥河川における不安定な気候に対する漁民ムズグンの出稼ぎ漁戦略 ○稲井啓之 京都華頂大学	75
P-11	数値シミュレーションによるセネガル川河畔での氾濫要因の考察 ○丸山優樹、入江光輝 筑波大学生命環境科学研究科生物資源科学専攻	77
P-12	マサ土の発熱現象の検証 ○依田清胤、高橋智、安田隆 石巻専修大・理工	79

2015 年度 日本沙漠学会

学会賞受賞者記念講演